

### 学校評価アンケート（教職員用）

A：十分に実践された（80%以上） B：概ね実践された（80%未満～60%以上）  
 C：あまり実践されていない（60%未満～30%以上） D：ほとんど実践されていない

【学校経営の方針1】						数値	評価
①	○伝える力の育成 ・少人数からクラス全体まで、積極的に話し合い伝え合う場をつくりま す。 ・ICT機器を積極的に活用し、伝える力を伸ばします。	10	3	0	0	3.8	A
②	○学ぶ意欲の向上 ・感動と発見のある体験活動を重視し、主体的・対話的で深い学びを通 して自ら問題を解決していこうとする子どもを育成します。	7	6	0	0	3.5	A
③	○明るくあいさつができる学校づくり ・学校生活の中で、日常のあいさつがすすんでできるように、啓発や実践活 動を行います。 ・場に応じた言葉遣いができるように機会あるごとに指導します。	7	6	0	0	3.5	A
④	○自他を認め合う学級づくり ・少人数活動や縦割り班活動、委員会活動などを通して、人とうまく付き合 う、協力してチームワークを図る、対立を処理解決するなどの人間関係づく りの能力を高めます。	7	6	0	0	3.5	A
⑤	○異年齢集団活動の活性化 ・1～6年までの縦割りのなかよし班を組織し、全校体制で、異学年集団の 活動を意図的に実践します。	10	3	0	0	3.8	A
【学校経営の方針3】							
⑥	○運動の楽しさを感じる活動の充実 ・体づくり運動を重視し、基礎的な体力づくりに努めます。 ・運動が楽しいと実感できる授業の工夫を推進します。	7	6	0	0	3.5	A
【学校経営の方針4】							
⑦	○校区の環境や人材を生かした教育活動や、安全指導の充実 ・学校評議員・保護者・地域の方を中心に、授業・行事・安全指導などへの さらなる参加を求め、活性化を図ります。 ・生活科・総合的な学習・社会科の授業を中心に、地域の人材、教材を生か す。	12	1	0	0	3.9	A
【学校経営の方針5】							
⑧	○明るく協働できる職員集団の形成 ・教育公務員としての意識をもってすべての教員が協働して学習指導・生活 指導などの学校教育活動を行います。	11	2	0	0	3.8	A
⑨	○地域に開かれた学校 ・ホームページや学級通信、学校だよりを通して教育活動を積極的に伝え たり、保護者や地域の人々の意見を真摯に受け止め学校経営に生かしたりし て、地域に開かれた学校をめざします。	12	1	0	0	3.9	A

以上は、保護者アンケートの項目と同じです。

※裏面もお願いします。

## I 個を大切にした教育活動の展開

評価の観点		A	B	C	D		評価
1	個に寄り添う授業づくりに取り組み、確かな学力の定着を図ることができたか	4	9	0	0	3.3	A
2	不登校児童生徒や発達障害のある児童生徒についての情報の共有を図り、個に応じた組織的な対応を進めることができたか	10	3	0	0	3.8	A
3	児童生徒理解に努め、他人を思いやる心や「自尊感情」・「自己肯定感」を育てる集団づくりに取り組むことができたか	6	7	0	0	3.5	A
4	体力の向上や健康な生活づくり等の実践によって、子どもの命や健康を守る取り組みを行うことができたか	8	5	0	0	3.6	A
5	安全安心な教育環境の確保に向け、「安全教育の手引き」の活用による安全教育の充実を図ることができたか	3	10	0	0	3.2	A
6	家庭や地域との連携を密にし、地域ぐるみの教育システムを推進することができたか	7	6	0	0	3.5	A
7	教育公務員としての資質向上をめざし、意図的・計画的な研修を行うことができたか	9	4	0	0	3.7	A

## II 時代に対応した教育の推進

評価の観点		A	B	C	D		評価
8	「英会話のできる豊橋っ子」の育成をめざし、発達段階に応じた系統的な学習活動を展開し、英語によるコミュニケーション力の育成に向けた授業の改善に努めているか	4	8	1	0	3.2	B
9	地域や学校の実情に応じて「学校いじめ防止基本方針」を見直し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応の具体的な取り組みを行うことができたか	11	2	0	0	3.8	A
10	生き方教育（キャリア教育）カリキュラムに基づき、学校生活におけるさまざまな場面で、児童生徒の実態や発達段階に即して取り組みを進めることができたか	5	7	1	0	3.3	A
11	E S Dの視点による活動を取り入れ、特色ある学校づくりが推進されているか	2	9	2	0	3.0	A
12	地域の実情に応じて地域教育ボランティア制度を取り入れるなど、地域ぐるみの教育を推進することができたか	10	3	0	0	3.8	A
13	学習指導要領改訂の主旨を踏まえ、教育課程の見直しを図りつつ、主体的対話的で深い学びを意識した指導方法の改善を進めることができたか	6	7	0	0	3.5	A
14	教職員が心身ともに健康な状態で子どもと向き合えるために、業務の改善や教職員のタイムマネジメント意識の向上を図ることができたか	8	4	1	0	3.5	A
15	タブレット型端末など、ICTを活用した授業や教育活動を展開するとともに、情報モラル教育の充実が図られているか	9	3	1	0	3.6	A
16	【該当校のみ】外国人児童生徒等に対する日本語指導に携わる国際担当者や相談員、S Aの協力体制はうまく機能していたか	8	5	0	0	3.6	A

下記の項目は、第6次豊橋市総合計画の指標に関する学校評価アンケート		A	B	C	D		評価
1	学校は、子どもたちに知識や技能、自分で考え実行する力などを育てている。	11	2	0	0	3.85	A
2	学校は、子どもたちに他人と協調し、思いやる心や感動する心を育てている。	12	1	0	0	3.92	A
3	学校は、子どもたちに必要な体力や、健康に気をつけて生活する意識を育てている。	11	2	0	0	3.85	A

それぞれ4点満点として、  
 平均3.2点（80％）以上をA段階、  
 2.4点（60％）以上3.2点未満をB段階、  
 1.2点（30％）以上2.4点未満をC段階、

A：4点、  
 B：3点、C：  
 2点、D：1点  
 として、平均点

### 04年度教職員評価

■ A ■ B ■ C ■ D

